

# 回 覧

## 第5次小値賀町総合計画審議会（第3回）のお知らせ

小値賀町では、令和6年度から令和15年度までの10年間のまちの道しるべとなる第5次小値賀町総合計画の策定に向け、準備を進めています。

今回の審議会では、12月に実施した地区説明会、パブリックコメントでいただいたご意見を反映した総合計画（案）を審議いただきます。

審議会は傍聴可能です。傍聴を希望される方は、開催予定時刻の10分前までに会場へお越しください。どうぞよろしくお願いたします。

と き 令和6年1月19日（金）14：00～

と ころ 離島開発総合センター 町民ホール

議 事 ●第5次小値賀町総合計画（案）について

お問合せ先 小値賀町役場総務課企画係

TEL 0959-56-3111

総合計画（案）のページの一部をご紹介します。  
どうぞご覧ください。 ※裏面あり

## 第3章 基本構想

### 1. 基本理念 目指すまち（島）の姿

基本理念は、第4次総合計画から「美しい海のまち」「生き生きとした産業のまち」、そして「ふれあいとやすらぎのまち」を継承します。

美しい海のまち

生き生きとした産業のまち

ふれあいとやすらぎのまち

令和3年度に実施した「おちか未来会議」では8つの「目指すまち（島）の姿」と実現するために必要な取組みを話し合い、取組みの主体毎（自分や家族、地域、行政）にできる行動をまとめました。

- |                |                             |
|----------------|-----------------------------|
| ① 住み続けたいと思える島  | ⑤ 子育てしやすく健康で寿命を全うできる島       |
| ② 安全で安心して暮らせる島 | ⑥ 経済的に自立し、やりがいのある仕事のある島     |
| ③ 誇りを持てる島      | ⑦ 帰りたい・住みたい・関わりたい・学びたいと思える島 |
| ④ 豊かに生活しやすい島   | ⑧ 旅したいと思える島                 |

### 2. 将来像

一人ひとりが輝き 小さな幸せに満ちたまち 小値賀町

3つの「基本理念」、そして8つの「目指すまち（島）の姿」から、将来像は「一人ひとりが輝き 小さな幸せに満ちたまち 小値賀町」としました。

住む人は少ないけど、一人ひとりが町に愛着を持ち、町のことを語り合ったり、町のために何かに取り組んでいたり...仕事やまちづくり活動等のやりがいや生きがいがあり、毎日があっという間に過ぎていく...こんな人々が輝くまち。

島の不便さはあるけど、きれいな海や豊かな自然に囲まれ、大きな災害がないゆったりとした時間の中での暮らしや、顔見知りが多く、こどもからお年寄りまで支えあったり、あいさつ、お裾分けをしあったり...そんな小さな幸せがたくさんあるまち。

皆さんは、こんな島をどう思いますか？ おちか未来会議や町民アンケートで多くの町民が、小値賀の魅力と答えた町の姿です。すでにある良いものは後世に残し、まだまだ足りないところは、伸ばしていけるところだと思います。

人口減少の波を止めるのは容易ではありません。どんなに人は減っても、住む人が輝き、幸せにくらせるまちを目指しまちづくりを進めていきます。

このことが、小値賀の他の魅力と相まって人々を引き付け、共に未来を創る原動力となると考えます。



### コラム

## まちづくりの姿

まちづくりを「木」に例えると、全分野に影響を与える中心部に当たるのが「ひと」であり、「ひと」を幹に据えます。様々な分野の人材を確保し、教育などを通じた多様な価値観やシンビクプライド、想像力の豊かさなどを兼ね備えた人材を育成し、「くらし」「しごと」(枝葉)の充実に繋げていきます。

また、小値賀町は大地であり、各施策を確実に実行する行政力(行政基盤)は根です。大地にしっかりと根を張り、小値賀町に降り注ぐ雨水や大地の栄養分(外部人材、ふるさと納税、各種補助金等)を吸収し「ひと(幹)」に伝えていきます。

協働のまちの取り組みは花です。多様な主体がそれぞれの色や形(取組み)で咲き誇る花々のように、小値賀町を豊かに彩ります。

「ひと」から始まるまちづくりの姿こそ、小値賀町がめざすまちづくりです。

まちづくりは  
植物を育てるようなもの！

みんなで協力して  
すてきな「おぢかの木」を  
育てていこう！

